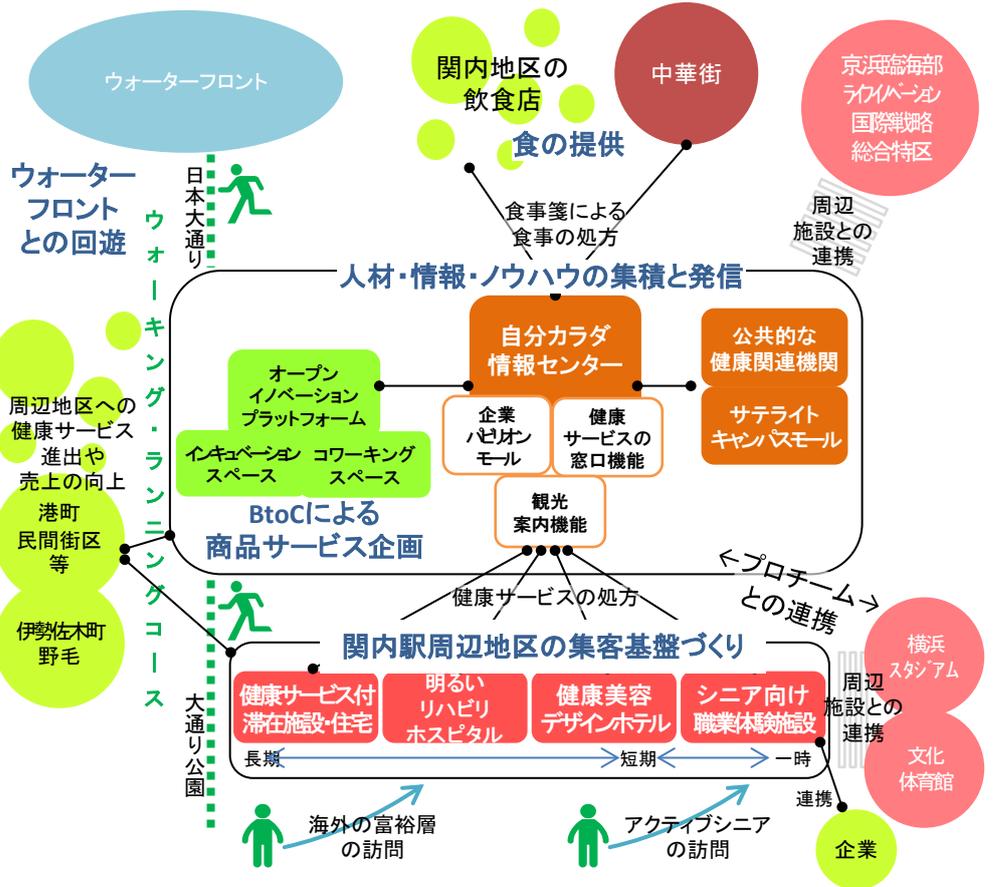


アイデア2 Health & Beauty City Association の核 ~健康で綺麗になれるまち~

概要



○「健康」という普遍的テーマに対し、最先端のおもてなしを提供する。その中核に「自分カラダ情報センター」を設ける。

○居住エリアが近接している特徴を活かし、医療・健康の最先端の研究が行われている京浜臨海部と連携したデータ収集等を行い、新たな商品開発の拠点を形成する。

○シニア向け職業体験施設や周辺環境を活かしたウォーキングコース等を設け、シニアが健康づくりに訪れ、楽しめるまちとする。

○文化体育館やスタジアムを中心に活動するプロスポーツチームが近接している立地を生かし、健康・体づくり等に関心のある企業の商品開発などの産業活動を活性化するとともに、起業活動の促進を図る。

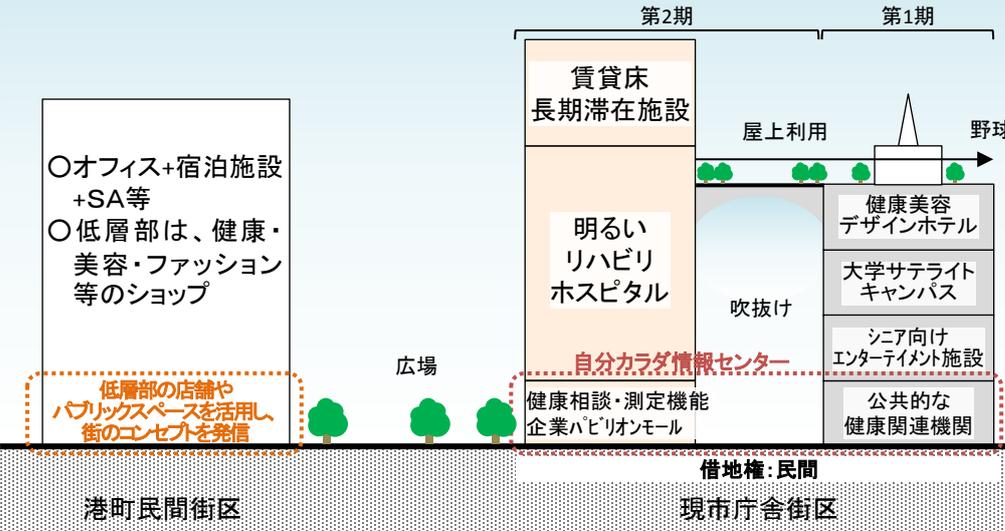
○文化体育館等のスポーツ施設に隣接した地域の特徴を活かした新たなりハビリプログラムの開発などを行う医療施設を誘致する。

○健康情報の発信拠点や、健康・美容をコンセプトにした宿泊施設を設け、健康や美容に関心のある海外富裕層などをターゲットにした集客を図る。

不動産として最大限活用

Health & Beauty City Association の核

- ・ 公共的な意義のある集客機能
- ・ 海外のVIPなども求めるような機能



波及効果

- 1 現市庁舎街区に公共的な意義のある集客機能を設けることで、周辺にもお金が落ちるような構造をつくる。
- 2 現市庁舎街区は、単なる病院、宿泊施設、住居等が立地するのではなく、アジアや世界からの富裕層が利用するような機能を提供することで、エリアの価値を高めることに貢献する。
- 3 新たな健康産業を生み出し、周辺民間ビルへのオフィス進出を促進する。